

令和元年台風第8号による被害及び 消防機関等の対応状況（第1報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年8月6日（火）15時00分
消防庁災害対策室

1 気象の状況（気象庁情報）

- 8月2日9時に発生した台風第8号は、発達しながら北西へ進んだ後、強い勢力となって5日夜から6日にかけて九州に接近し、九州南部、九州北部地方では猛烈な風や非常に強い風が吹き、局地的には雷を伴った非常に激しい雨が降った。
- 強い台風第8号は、6日5時頃に宮崎市付近に上陸した後北上し、6日昼過ぎには対馬海峡に進み、夜遅くには朝鮮半島に上陸する見込み。
- 西日本では大気の状態が非常に不安定な状態が続き、6日夕方にかけて九州北部地方を中心に雷を伴った激しい雨が降るおそれ。
- 7日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、四国地方200ミリ、九州北部、九州南部地方120ミリの見込み。
- 土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重な警戒が必要。

2 被害の状況

- (1) 人的被害 3人
- 【大分県】 死者 1人（九重町）
軽傷 1人（日出町（ひじまち））
 - 【宮崎県】 重傷 1人（延岡市）
- (2) 住家被害
- 【福岡県】 一部破損 1棟（芦屋町）

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（8月6日15時00分現在）

【徳島県】 2町 1, 324世帯 2, 348人
【大分県】 1市 2, 051世帯 4, 735人

4 避難の状況（8月6日13時00分現在）

都道府県	避難者数	避難所数
山口県	11	8
福岡県	253	90
佐賀県	313	51
長崎県	610	177
熊本県	150	165
大分県	82	16
宮崎県	32	確認中
計	1,451	507

5 地元消防機関の対応

被災地では、地元消防機関（消防本部、消防団）により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

6 消防庁の対応

8月5日 9時50分 関係省庁災害警戒会議に应急対策室長が出席
9時55分 应急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次应急体制）
13時23分 都道府県、指定都市に対し「台風第8号についての警戒情報」を発出

問い合わせ先
消防庁災害対策室
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537